

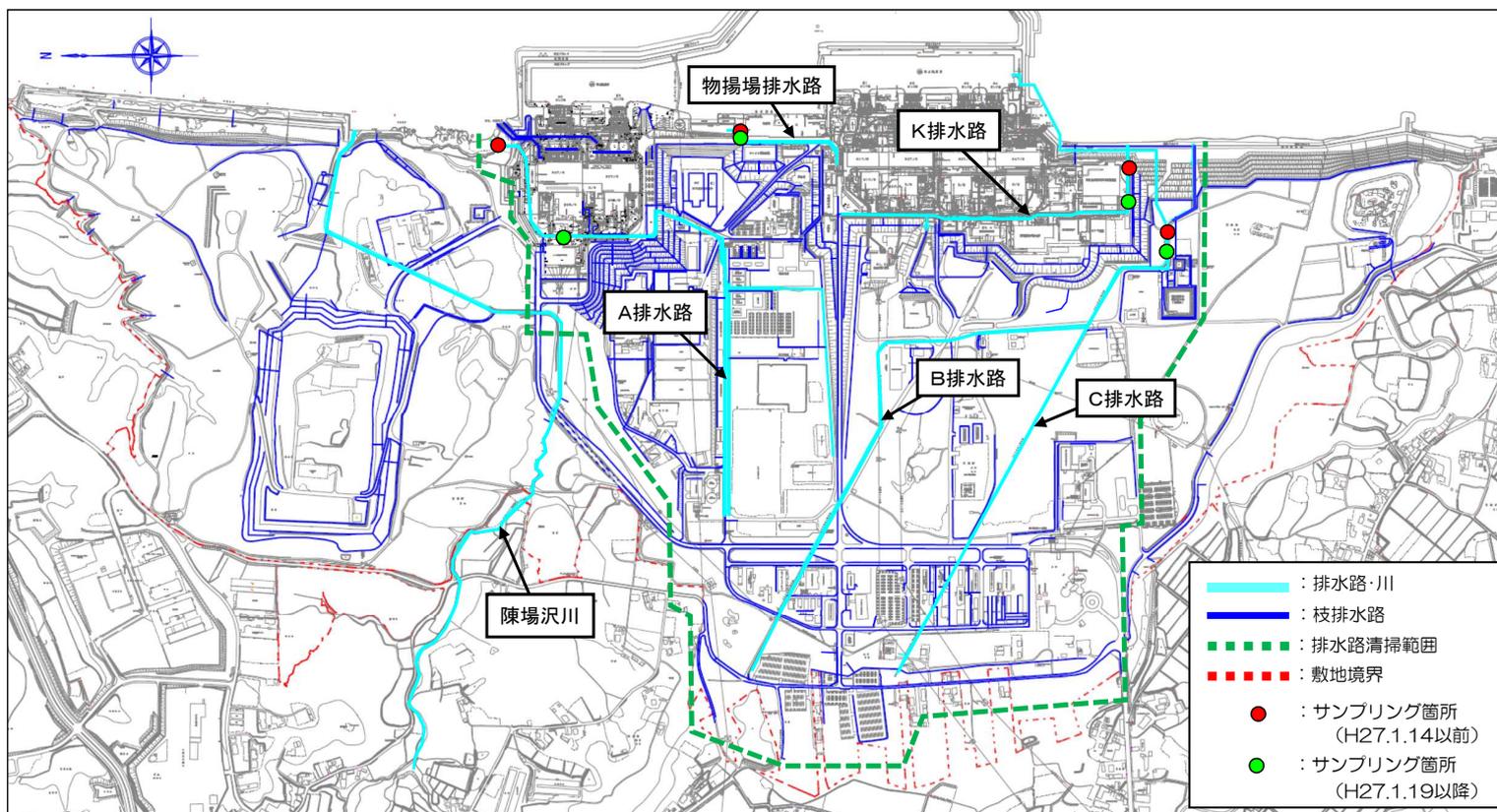
# 構内排水路の対策の進捗状況について

2015年5月28日  
東京電力株式会社



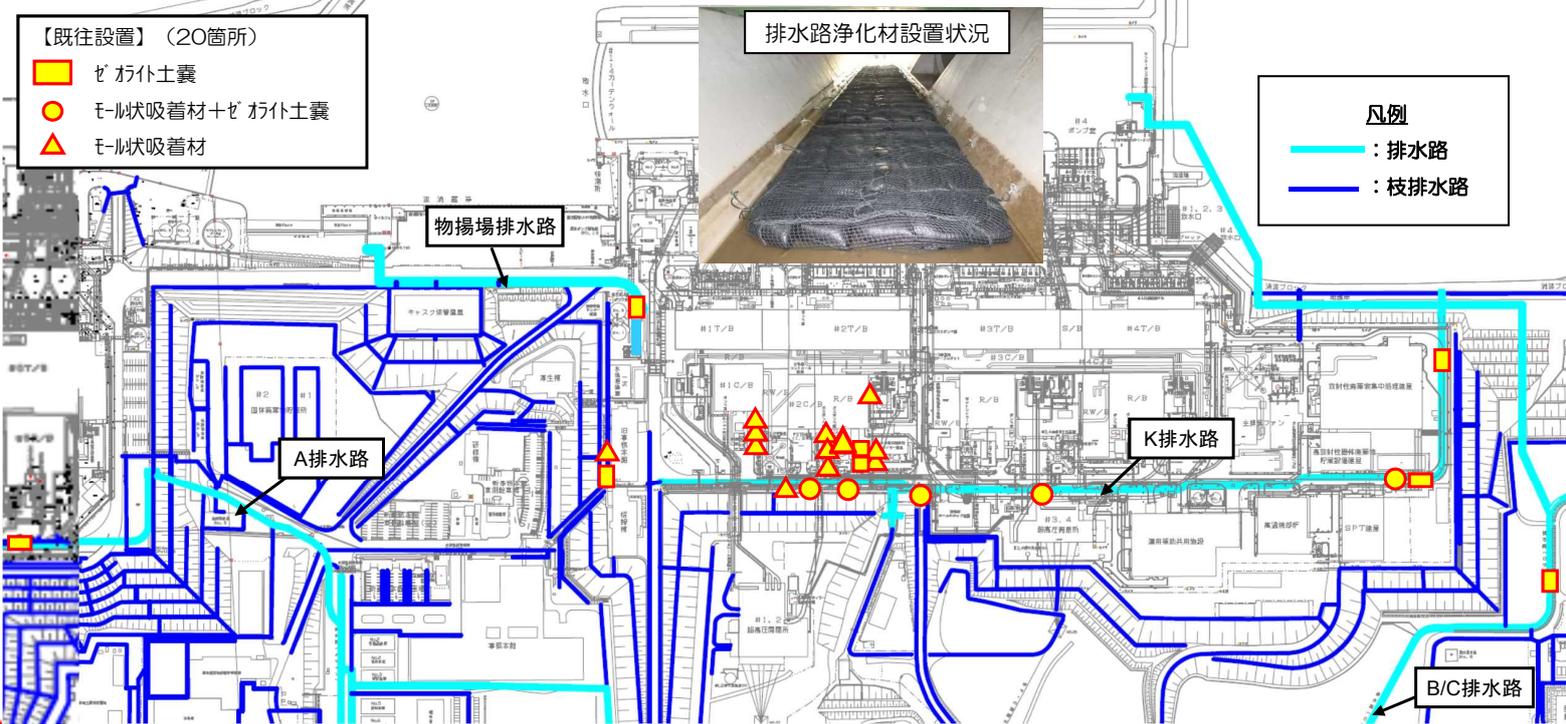
## 1. 排水路位置

■排水路、河川、枝排水路の位置を下図に示す。

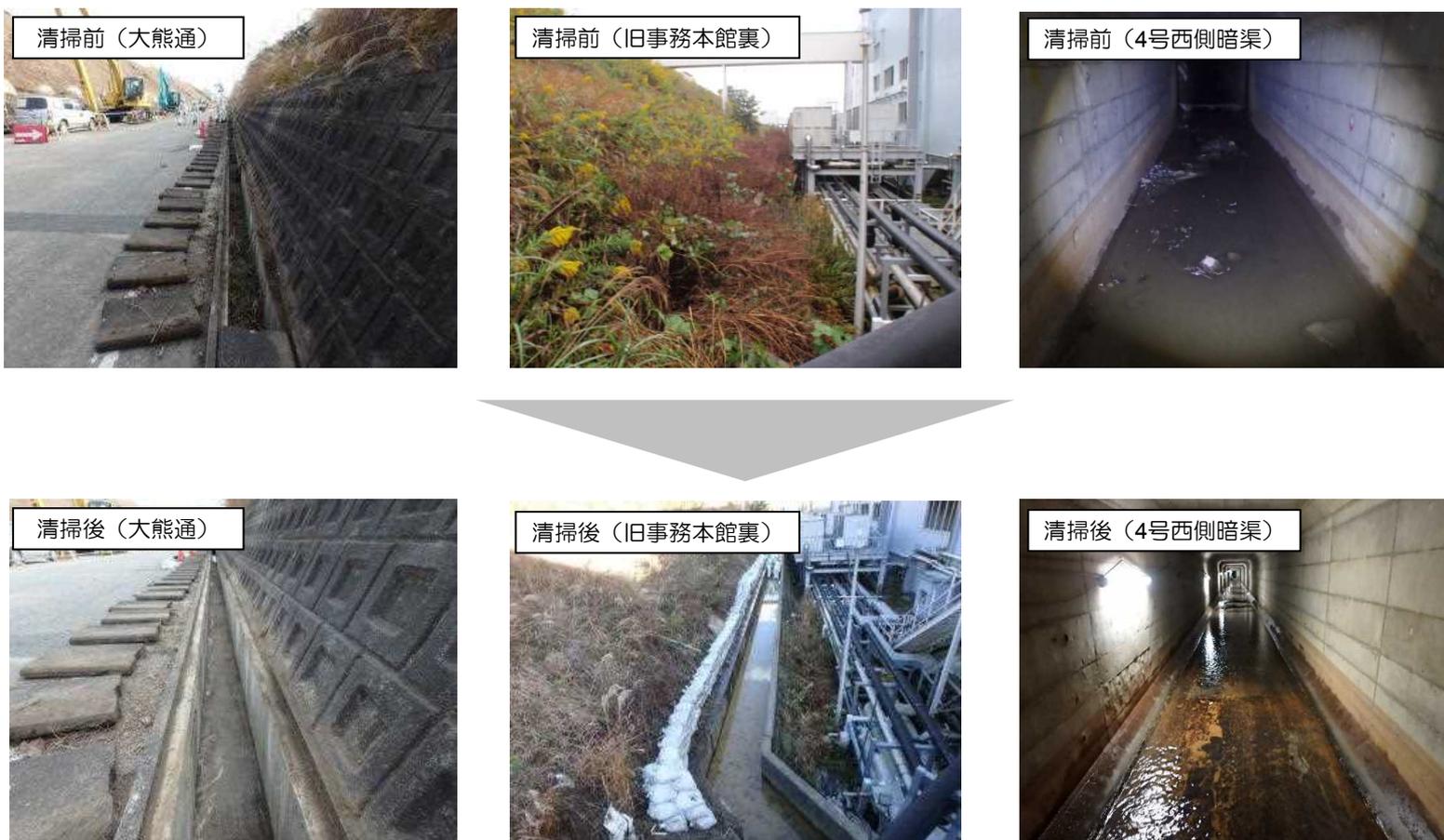


## 2. 1 排水路への対策（浄化材の設置状況）

- 排水路清掃（主排水路・枝排水路）は完了（期間：平成26年11月1日～平成26年4月24日）
- 浄化材（イオン状を対象）の予定設置箇所は全て設置完了(全25箇所)。各排水路主要部(5箇所),ルーフドレン(2箇所),雨水枡・側溝(10箇所),旧事務本館北側側溝(2箇所),枝排水路(6箇所)
- 今後は、排水性状(イオン状・粒子状)の調査結果等を踏まえた浄化材を選定し、設置予定



### 2. 2-1 排水路の清掃実施状況（K系排水路）



## 2. 2-2 排水路の清掃実施状況（A系・B系・C系排水路）

清掃前（A系：5号西側暗渠）



清掃前（B系：五差路西側）



清掃前（C系：新事務棟駐車場）



清掃後（A系：5号西側暗渠）



清掃後（B系：五差路西側）



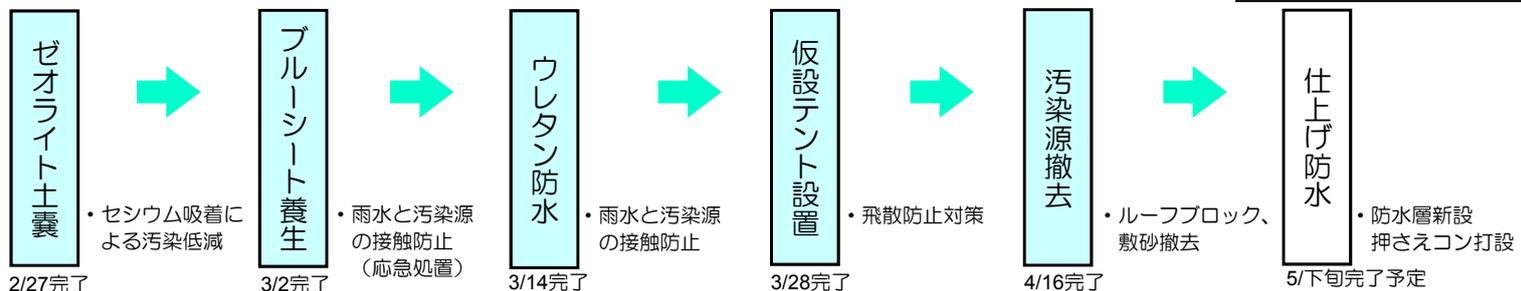
清掃後（C系：新事務棟駐車場）



## 2. 3-1 K排水路への対策 2号機原子炉建屋 大物搬入口屋上部 汚染源撤去

- K排水路濃度低減対策として2号R/B大物搬入口屋上の汚染源撤去を実施した。（4月16日完了）  
 なお、大物搬入口2階屋上部分の汚染源撤去に合わせて1階屋上部分も実施した。（4月18日完了）
- 汚染源撤去にあたって、十分なダスト飛散防止対策（仮設テント設置、アララベンチによるダスト吸引）を実施するとともに作業中に仮設テント内のダスト濃度を測定しダストの飛散がないことを確認しながら作業をすすめた。
- 今後仕上げ防水を行った後、雨水をサンプリングして汚染低減効果を確認する。  
 測定箇所：屋上面および縦樋下部（2箇所）

【凡例】   : 実施済



月日 項目	2月		3月				4月			5月
	~28日	1日~	8日~	15日~	22日~	29日~	6日~	13日~	20日~	
主要工程	ゼオライト土嚢設置 2/27	ブルーシート養生設置 3/2	ウレタン防水 3/14 手摺設置 3/12	仮設通路整備 3/23		仮設テント設置・盛替 3/30	ルーフブロック・敷砂撤去	汚染源撤去完了 4/16	仕上げ防水	5/下旬

## 2. 3-2 K排水路への対策 2号機原子炉建屋 大物搬入口屋上部 汚染源撤去

【写真①】作業前



【写真②】ブルーシート設置 (3月2日)



【写真③】ウレタン防水完了 (3月14日)



【写真④】仮設テント設置完了 (3月31日)



【写真⑤】汚染源撤去開始 (3月30日)



【写真⑥】仮設テント内ルーフブロック・敷砂撤去状況 (3月31日)



【写真⑦】仮設テント内ストリップابلペイント塗布状況 (3月31日)



【写真⑧】仮設テント撤替状況 (4月1日)



【写真⑨】ストリップابلペイント塗布状況 (4月2日)



【写真⑩】ストリップابلペイント塗布完了 (4月16日)



【写真⑪】仕上げ防水 (4月25日)

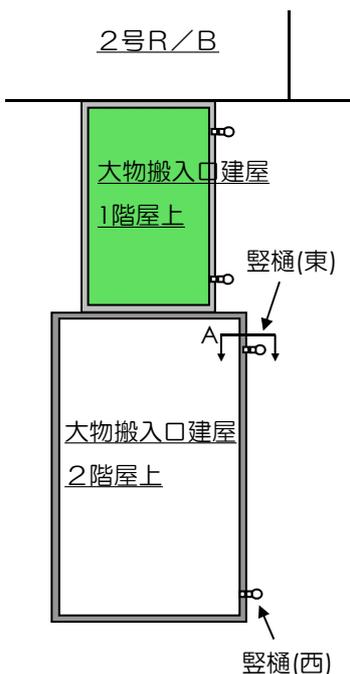


【写真⑫】押さえコン打設 (5月下旬)



## 2. 3-3 K排水路への対策 2号機原子炉建屋 大物搬入口屋上部 汚染源撤去

■ 大物搬入口1階の屋上は2階屋上と同仕様であるため、応急処置としてウレタン防水や汚染源撤去等を実施している。



ウレタン防水

・雨水と汚染源の接触防止

3/18完了

【写真①】作業開始前



仮設テント設置

・飛散防止対策

4/7完了

汚染源撤去

・ルーフブロック、敷砂撤去

4/18完了

【写真②】ウレタン防水完了 (3月18日)



【写真③】ルーフブロック・敷砂撤去後  
ストリップابلペイント塗布完了 (4月18日)

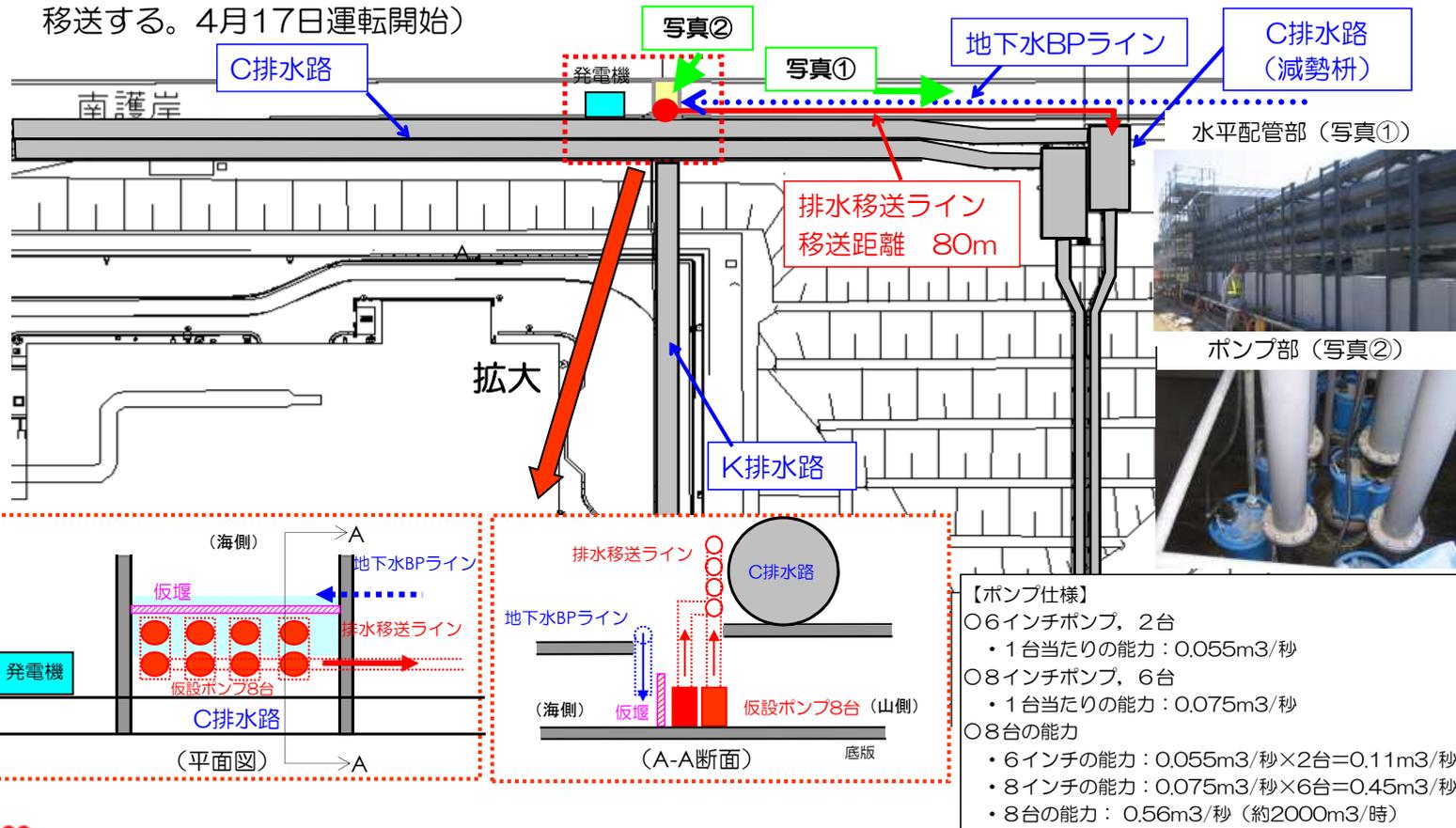


【写真④】仕上げ防水中 (4月25日)



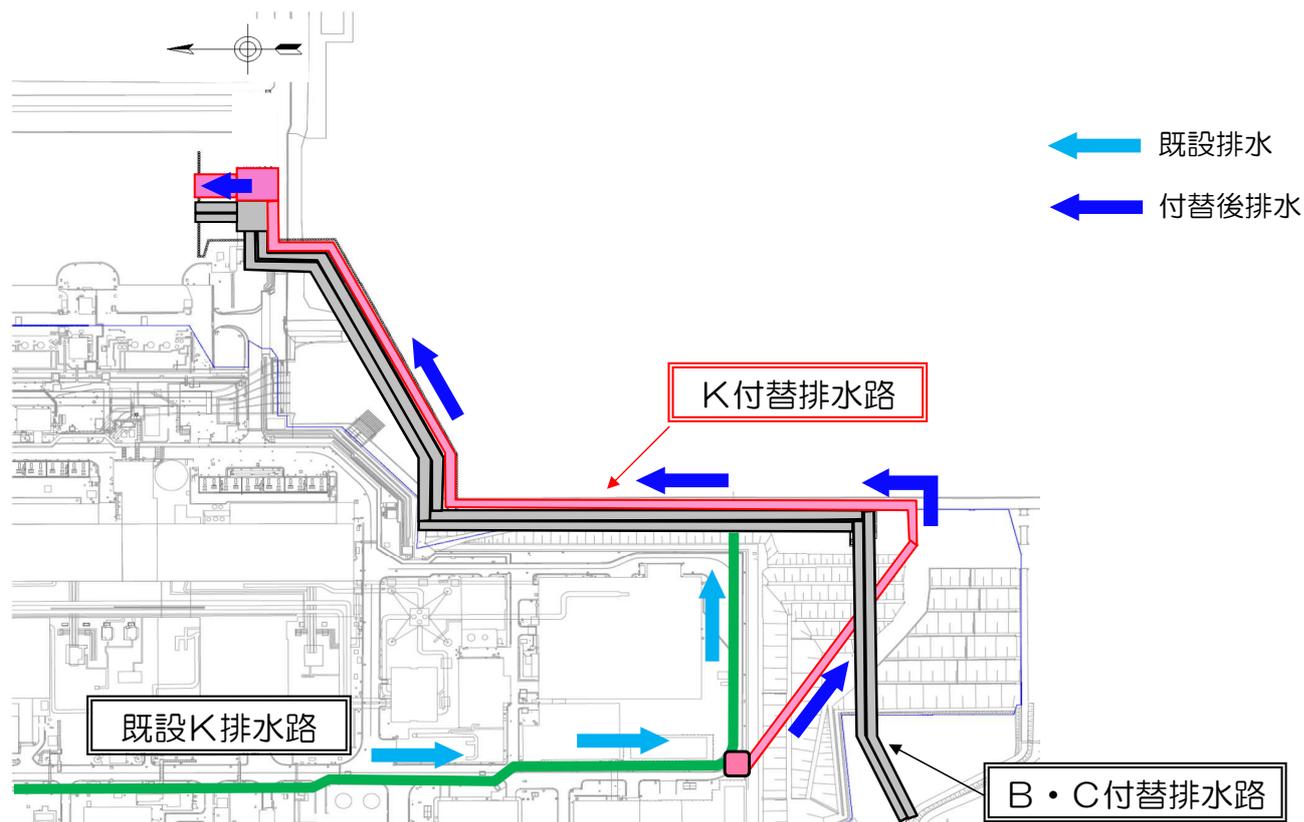
## 2. 4 K排水路への対策② K排水路から港湾内に繋がるC排水路へのポンプ移送

■ K排水路移送ポンプ配置概要 (K排水路の本格付替えに先立ち、暫定的にK排水路の排水をC排水路に移送する。4月17日運転開始)



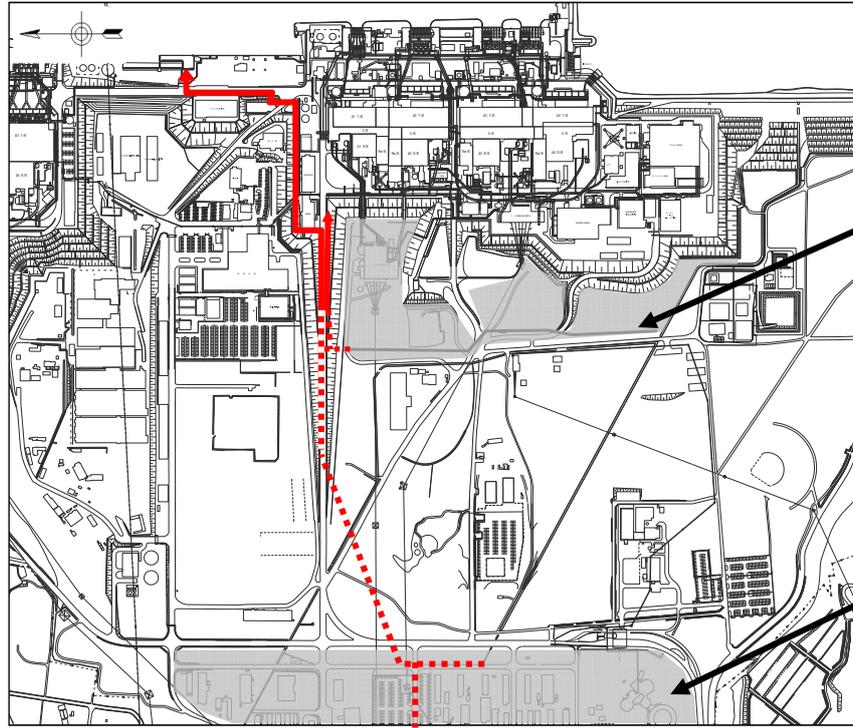
## 2. 5 K排水路への対策③ 港湾内での排水管理 (K排水路の付替案)

■ K排水路を港湾内へ平成27年度内に付替え、港湾内での排水管理を実施予定



## 2. 6 新設排水路設置ルート

- 広域フェーシングにより、排水路に流入する雨水量が増加するため、特にフェーシング実施中の地下水バイパスエリア、西側エリアについては流域を変更して排水路を設置する等で排水する計画である。
- 排水路については、既設排水路（側溝）の有効利用も踏まえた排水路ルート、及び排水路の自流勾配が確保できるルートを選定した。



地下水BPエリア・・・面積:9.4万m<sup>2</sup>  
(切替前:K排水路)

### <凡例>

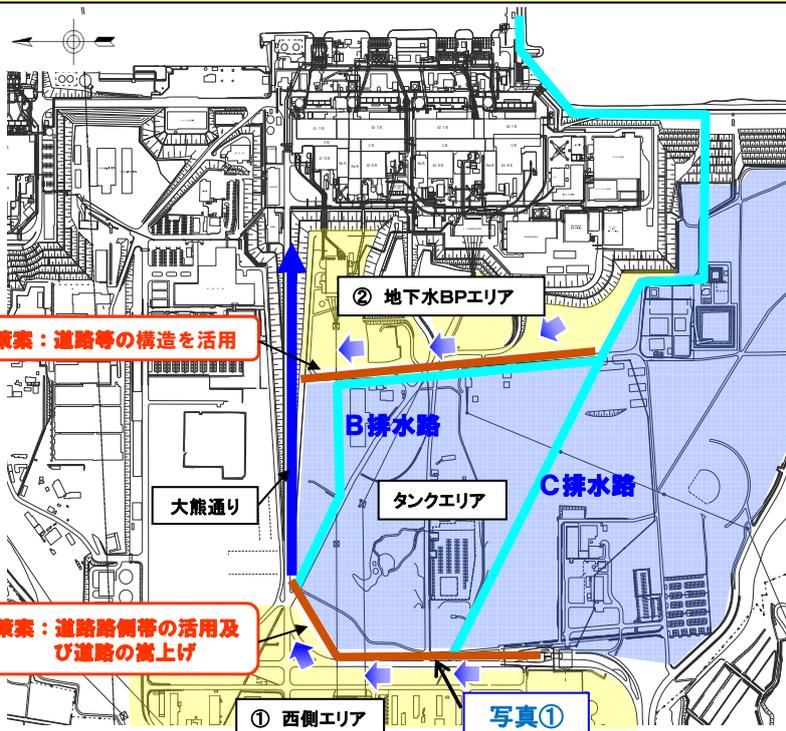
- :排水路(地中配管)
- :排水路(地上配管)
- :排水路の集水エリア

西側エリア・・・面積:41.4万m<sup>2</sup>  
(切替前:B・C排水路)

## 2. 7-1 集中豪雨対策 (1) タンクエリア

- 集中豪雨等により排水路の容量がオーバーした場合においても、汚染水の漏えいリスクのある（タンクエリア）に余分な水が流入しないようにする。

- ① 「西側エリア」から溢れた雨水は、道路路側帯等の活用及び道路の嵩上げにより、大熊通りに導き排水する。
- ② 「地下水BPエリア」から溢れた雨水は、道路等の構造を活用し、大熊通りに導き排水する。



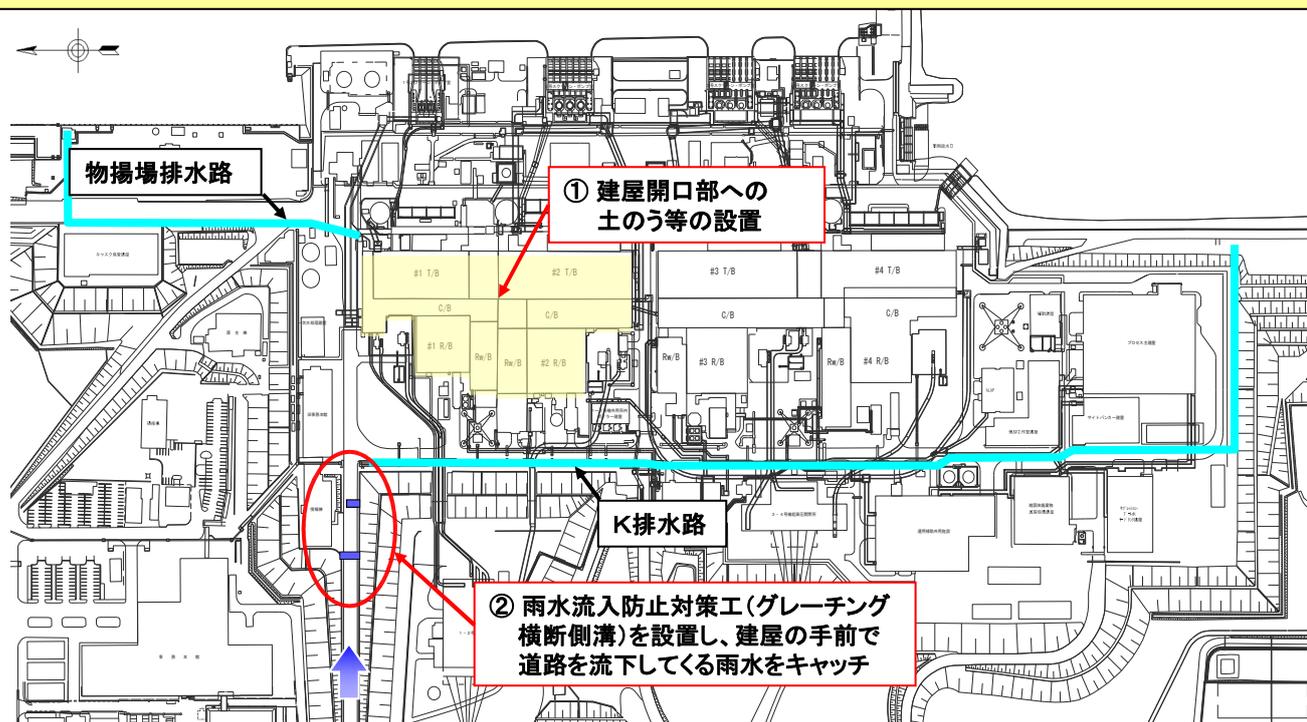
### <凡例>

- :汚染水の漏えいリスクのあるエリア (タンクエリア)
- :汚染水の漏えいリスクのないエリア (地下水BPエリア、西側エリア)
- :既存排水路
- ← :流れ



## 2. 7-2 集中豪雨対策（2）原子炉建屋エリア

- 原子炉建屋等に集中豪雨等による大量の雨水が入らないよう措置する。
  - 建屋の防水対策を進めるとともに、建屋開口部へ土のう等を設置することにより建屋への浸水を防止。
  - 道路に雨水流入防止対策工（グレーチング横断側溝）を2箇所設置し、建屋の手前で道路を流下してくる雨水をキャッチし、建屋への雨水流入を防止する。



### 3. 1 実施工程

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	備考
<b>排水路調査</b>							
K排水路	採水・分析	採水堰設置等	枝排水路 追加採水・分析				降雨時に採水できない枝排水路には採水堰を設置して採水予定
		枝排水路上流調査（作業環境調査・雨水サンプリング調査）					
その他排水路 (A, B, C, 物揚場, 他)	図面・現状調査・採水計画立案			枝排水路 採水・分析			
<b>排水路対策</b>							
敷地全体の除染、清掃等 (継続対策)							平成27年度以降も継続実施
浄化材の設置	▼25箇所設置完了		汚染源調査結果に応じて追加設置				
2号機大物搬入口屋上の汚染源除去	▼汚染源撤去完了(4/18)		▼仕上げ防水完了予定				4月18日に汚染源撤去完了
K排水路から港湾内に繋がるC排水路へのポンプ移送	▼運転開始(4/17)						
K排水路の付け替え			▼準備工開始(5/22)		H27年度末完了予定		
排水路新設工事			▼準備工開始(5/11)		H27年12月末完了予定		